

令和元年度教科用図書北諸県採択地区協議会

1 会議が開催された日時及び場所

○ 第1回北諸県採択地区協議会

日時：令和元年6月3日（月）10：00～12：00

場所：都城市役所 南別館 3階 第2会議室

○ 第2回北諸県採択地区協議会

日時：令和元年7月9日（火）9：00～15：00

場所：都城市役所 南別館 4階 研修室

2 出席者氏名

○ 北諸県採択地区協議会委員

No.	役名	職名等	氏名
1	会長	都城市教育長	児玉 晴男
2	委員（副会長）	三股町教育長	石崎 敬三
3	委員（監事）	都城市教育委員	赤松 國吉
4	委員（監事）	三股町教育長職務代理者	中村 俊郎
5	委員	都城市保護者代表	野口 勇心
6	委員	三股町保護者代表	安藤 将士

○ 事務局（都城市教育委員会）

No.	役名	職名等	氏名
1	事務局長	都城市学校教育課長	深江 祐史
2	事務局（総括）	都城市学校教育課副課長	大迫 拓也
3	事務局（書記）	都城市学校教育課指導主事	細山田 修
4	事務局（会計）	都城市学校教育課副主幹	大久保 美千代

3 会議の議事の経過及びその結果の要旨 別紙

4 議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

都城市教育委員会 学校教育課 指導主事 細山田 修

会長：児玉 晴男 

副会長：石崎 敬三 

第1回採択地区協議会 議事録

【協議】

令和元年6月3日

発言者	発言内容
事務局	【議長選出】について 議長：児玉 晴男 都城市教育長
事務局	【役員選出】について 会長：児玉 晴男 都城市教育長 副会長：石崎 敬三 三股町教育長 監事：赤松 國吉 都城市教育委員 中村 俊郎 三股町教育長職務代理者
会長	【事務局長、書記の任命】について 事務局長：深江 祐史 学校教育課長 総括：大迫 拓也 学校教育課副課長 書記：細山田 修 指導主事 会計：大久保 美千代 副主幹
会長	【事業計画】について 提案どおり
会長	【予算案】について 提案どおり
会長	【専門委員の委嘱】について 提案どおり
会長	【教科書採択の観点案】について 地域の思いや願い、児童の実態等に関する観点の作成について、その経緯を事務局に尋ねる。
事務局	県の作成した観点1から観点3に加え、地区の実情に応じた観点として、本地区の「児童の実態上の課題」及び「指導上の課題」をもとに、観点4及び観点5を新たに設定した。「児童の実態上の課題」及び「教師の指導上の課題」は、本地区的教職員からの意見を集約したものである。本観点案を各専門委員会で検討・確認した上で、教科書研究を進めることになる。
会長	「児童の実態上の課題」及び「指導上の課題」は、どのように聴取したのか。
事務局	都城市・三股町の教職員で構成される小学校の各教科部会に依頼し、各教科で児童が苦手としている点や教師が指導上の課題と感じている点について、実際に指導に当たっている教職員の意見をまとめていただいた。
委員	外国語の指導上の課題に「児童の実態や教師の経験に応じた指導」とあるが、教師の指導力に差が見られるのか。

発言者	発言内容
事務局	これまでの経験や研修歴等により、差が見られるのは事実であると認識している。これまで、外国語に関する指導は、主に5・6年生の教師が行っていた。高学年を担当していない教師や外国語の指導に苦手意識をもっている教師にとっても指導しやすい教科書であることが大切である。また、本地区の児童も外国語に慣れた児童やそうでない児童もいるので、児童にとっても、分かりやすい教科書である必要がある。
会長	事務局が作成した教科書採択の観点案について、提案どおりでよろしいか。
委員	異議無し。
会長	【情報公開】について 昨年度との変更点について、事務局からの提案を求める。
事務局	平成31年3月31日付の通知文「教科書採択における公正確保の徹底について」によると、採択権者においては、より一層、採択結果及びその理由をはじめとする教科書採択に関する情報の積極的な公表に取り組み、採択に関する説明責任を果たすことが求められている。県内6地区の公表の状況を見ると、宮崎地区、児湯地区、北部地区が議事録を公表している。本地区における採択の公平性、透明性をさらに高めるために、今回の採択より、議事録の全面公開を提案する。
会長	議事録に発言者の氏名は記載されるのか。
事務局	会長や委員など役職名は記載されるが、氏名は記載されない。
委員	平成30年度には、1件の情報公開請求があったが、どのような内容か。
事務局	過去の教科書採択に関する専門委員の名簿、調査研究の日程、採択地区協議会の日程である。
事務局	【「特別の教科 道徳」を除く中学校教科用図書の採択】について 県の答申によると、中学校用教科用図書については、平成30年度検定において、新たに合格した図書がなかったため、基本的には、前回の平成26年度検定合格図書等の中から採択を行うことになる。 したがって、前回の選定理由書を活用するとともに、参考として、中学校の各教科部会に依頼し、現在使用している教科書についての意見を集約し、第2回採択地区協議会で報告する。

発言者	発言内容
会長	事務局の提案について、意見はないか。
委員	無し。
会長	それでは、「特別の教科 道徳」を除く、中学校の教科用図書の採択については、事務局提案のとおりでよろしいか。
委員	異議無し。

第2回採択地区協議会 議事録

【協議】

令和元年7月9日

国語・書写 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	国語、書写の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(国語 質疑応答)
会長	各発行者の教科書について、UDフォントが取り入れられているか。
専門委員長	<p>どの発行者も全ての児童が平等に大切な情報を読みとることができるよう、配色やレイアウト、表現方法などを改善し、ユニバーサルデザインを意識した編集になっている。また、文字の大きさや書体を工夫したり、文字のまとまりで改行したり、行をとらえやすくしたりする工夫が見られる。</p> <p>例えば、東京書籍は、特殊音節や助詞について不要なつまづきを回避できるよう特別支援教育の知見を生かした指導法を取り入れている。1年上・下巻の付録に平仮名・片仮名全ての表記の一覧表を収録している。</p> <p>また、学校図書は、囲み線や色網かけを付けるなど、大事なポイント等に児童がすぐに気付けるようにしている。つくり・分量配色等、負担なく落ち着いて学習できるよう配慮している。このように各発行者で工夫している。</p>
委員	「大造じいさんとガン」という有名な椋鳩十の作品がある。東京書籍はすぐに物語の本文が記載されているのに対して、光村図書は本文に入る前に物語の背景を説明するための前段の文が掲載されており、物語文の世界に入りやすい工夫がなされている。研究段階でこのあたりの議論はなかったか。
専門委員長	東京書籍と光村図書が「大造じいさんとガン」を教材として扱っている。光村図書は、まずは児童が物語の背景を理解することを大切にしているので、このような構成になっている。研究の中では、光村図書は、人物の心情の変化の読み取りを重視しているという意見が出た。一方、東京書籍は、見方・捉え方・考え方を大切にしており、文章の構造や構成を重視しているとの意見が出た。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があつたら報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。

国語・書写 報告 質疑	
発言者	発言内容
専門委員長	<p>観点4及び5から見たときに、特に特徴的な工夫が見られたものは、まず東京書籍が挙げられる。東京書籍の教科書は、指導事項を系統的・関連的に指導するという視点から、付けたい力を明確に示して学習を進めることができる。また、巻末に既習事項を掲載したり、単元の導入で関連した言葉の力を提示したりすることで、これまでの学習内容と関連付けて学習できるような工夫が見られる。</p> <p>次に光村図書が挙げられる。光村図書の教科書に掲載されている説明文において、本単元を学習する前に、小ステップとなるような「読み取るための力を確かめる」教材が設定されている。また、巻頭に領域ごとに学習内容を示し、前学年とのつながりが確認できるようにしている。</p>
会長	(書写 質疑応答)
専門委員長	書写については、国語に比べて1者多い。国語と同じ発行者でなくてもよいのか。
委員	どの教科書も内容は十分網羅されており、国語と書写の教科書会社が異なっても問題ない。
専門委員長	各発行者それぞれである。東京書籍と日本文教出版は1・2年生、教育出版と光村図書は1年生に付いている。学校図書は付いていない。
会長	国語と同様に、本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があったら報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	<p>観点4及び5から見たときに、特に特徴的な工夫が見られたものは、まず、東京書籍が挙げられる。「生活に広げよう」のページ上段に示された他教科などの学習活動の中から、書写の力を生かす場面を提示することで、習得した書写の学びを日常に生かしていくような工夫が見られる。また、硬筆文字の観察や比較から課題を設定し、学習のポイントを示した「書写のかぎ」で書き方を教え、硬筆や毛筆の練習で技能を身に付けるという学習過程になっている。</p> <p>次に学校図書が挙げられる。メモの取り方や手紙・はがきの書き方などを提示することで、実用的な事柄を身に付けられるような工夫が見られる。また、</p>

国語・書写 報告 質疑	
発言者	発言内容
	試し書きとまとめ書きを比較することで、学習の成果を実感できるような工夫も見られる。

算数 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	算数の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明) 委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
事務局長	(算数 質疑応答)
委員	W e b サイト、QRコードを利用した教科書がある。違いはあるのか。
専門委員長	QRコードを読み取ると、動画などを視聴できる。各発行者で数、内容について違いは見られる。
委員	教科書会社によって、上・下で分冊となっている教科書や上・下で合冊となっている教科書がある。分冊だと、学習を振り返る際に影響はないのか。
専門委員長	合冊だと1冊が重くなることもあり、分冊、合冊のそれぞれメリットやデメリットはある。低学年では上・下2冊にし、高学年で1冊にしているところもある。分冊でも影響はない。
委員	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があつたら報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	観点4及び5から見たときに、特に特徴的な工夫が見られたものは、2者挙げられる。まず、啓林館である。すべての時間にめあての例示があり、めあてにつながる児童の主体的な考え方や気付きを強調している。次に、教育出版である。単元末に日常の問題を解決する活動を設定し、必要な情報だけを取り出して解かせたり、根拠を明確にして解かせたりするような力を身に付けさせる工夫が見られる。また、ほぼすべての単元において、問題発見・解決の過程を示し、問い合わせの連続で授業展開ができるように工夫されている。

国語・書写、算数 協議	
発言者	発言内容
事務局長	では、国語・書写と算数の選定に入る所以、会長に司会をお願いする。 (国語・書写の協議)
会長	先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないようなので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった東京書籍と光村図書を選定の候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
会長	それでは、本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として選定するにあたり、東京書籍と光村図書の中で、委員の皆様から御意見を出してほしい。
委員	本地区の児童に国語の読解力を身に付けさせることが課題である。その意味で、光村図書が適切ではないか。上下2段で分かれて学習課題を提示し、思考や交流の具体的なポイントを示し、見通しをもって学習を進めることができる。学校で学ぶ際だけでなく、家庭でも復習できる。教師、子ども、保護者にとって、参考になる教科書ではないか。
委員	光村図書には「この本を読もう」など、本を紹介するコーナーがあり、読みやすく、わかりやすい印象があった。
委員	事務局に尋ねる。教師によって教えやすい教科書はあるのか。
事務局	どの教科書でも問題は無い。
委員	光村図書の「大造じいさんとガン」は、本文だけでなく、物語文の時代背景を説明する前置きの文を入れているため、より登場人物の心情を読み取りやすくなっている。

国語・書写、算数 協議	
発言者	発言内容
委員	東京書籍は、図書館について詳しく紹介しているので、読書活動推進の面で充実している。光村図書はデジタルコンテンツが充実している。総合的にみると、光村図書がよいのではないか。
会長	それでは、国語の選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍0名、光村図書6名となった。国語は光村図書に決定する。
会長	次に、書写の協議に入る。 先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないようなので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった東京書籍と学校図書を選定の候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
委員	東京書籍は、試し書きが多い。正しく書くためのポイントを実感させる上ではよいかと思う。
会長	東京書籍の4年生22ページ、学校図書28ページを比較すると、児童がきれいな字を書きやすいのは東京書籍なのではないか。
委員	学校図書は、はがきや便せんなど、実際の生活場面を想定した活用が示されている。
委員	サイズが違う。東京書籍は大きい。持ち帰りのことを考えると扱いにくいのではないか。
委員	東京書籍4年生14ページを見ると、「左」「右」の書き方についてポイントが詳しく説明されている。東京書籍の方が分かりやすい。

国語・書写、算数 协議	
発言者	発言内容
会長	「左」「右」の書き方は、学校図書では25ページに掲載されている。比較すると、東京書籍の方が分かりやすい。
委員	東京書籍のサイズが大きいということは、児童にとってはよい。見開きの部分に課題が掲載されているので、保護者にとっても分かりやすい。
会長	東京書籍は、見本が半紙のほぼ原寸大になるように大きさを考えている。
会長	選定に入る。(挙手で確認)。
	東京書籍5名、学校図書1名となった。書写は東京書籍に決定する。
会長	次に、算数の協議に入る。 先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	構成の面で啓林館がとてもよいと思う。また、大日本図書の5年生の16ページでは、学校の板書のような書き方で掲載されている。家で予習や復習する際にも活用しやすいので、候補に挙げたい。
委員	私は、学校図書の教科書に、生活に即した問題が取り入れられているのがよい工夫だと思うので、候補に挙げたい。
会長	それでは、これからは、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった啓林館と教育出版、さらに、ただ今委員より挙げていただいた大日本図書及び学校図書の4者に絞って協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
委員	基礎・基本にかかわる部分は身に付いていくが、それを活用したり、数学的な思考力を高めたりするという視点が必要である。どの教科書も素晴らしいが、特に啓林館の教科書の構成が、数学的な思考力を育むのに適していると考える。

国語・書写、算数 協議	
発言者	発言内容
委員	見やすさという視点では、教育出版は文字が細い。啓林館は文字が太く見やすい。
会長	児童にとって、理解の難しい内容である「割合」は、現在、5年生で指導しているが、新学習指導要領では、4年生で扱うことになる。啓林館の4年生上118ページに割合の内容があるが、イルカとクジラの成長の度合いを割合うまく結び付けている。
委員	児童が苦手な単元「速さ」において、啓林館の教科書を見ると、よりわかりやすい。
会長	選定に入る。(挙手で確認)。 啓林館3名、教育出版1名、大日本図書1名、学校図書1名となった。もう少し議論していく。
委員	啓林館はとてもよい。だが、学んだことを、教科書を使って振り返りをさせることが大切である。授業だけでなく、予習・復習で使いやすい教科書の構成は、大日本図書である。
委員	今、改めて比べてみると、どの教科書も生活に関連している問題を扱っているため、学校図書は候補から外してもよいのではないか。
会長	それでは、学校図書を候補から外すことによろしいか。
委員	異議無し。
会長	選定に入る。(挙手で確認)。 啓林館4名、教育出版0名、大日本図書2名である。算数は啓林館に決定する。

理科 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	理科の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(理科 質疑応答)
委員	理科においては、生活経験、先行経験を大切にしながら自然科学の状況を調べていくことが大切であるが、研究の際に、各教科書会社の工夫が話題になったか。
専門委員長	どの教科書も児童の興味関心を高める資料が掲載されている。例えば、啓林館の5年生の85ページにある「雲と天気の変化」において、雲の種類が示されたり、天気を予想する内容が掲載されたりしており、日常生活と関連をもたせて指導できるような工夫が見られる。
委員	啓林館の教科書を見ると、QRコードがある。QRコードを利用することで、どのような情報を見ることができるのか。
専門委員長	例えば、啓林館は、メダカの成長が動画で紹介されている。また、予習で使えるクイズも掲載されている。
委員	東京書籍の教科書のサイズについて専門委員で話題になったか。
専門委員長	サイズについては、特に話題になることはなかった。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	観点4及び5から見たときに、特に特徴的な工夫が見られたものは、啓林館と教育出版である。啓林館は、「思い出してみよう」で日常生活や既習事項を想起させたり、「理科の広場」や「つなげよう」で、日常に関連する話題や理科につながる仕事で活躍する人々のメッセージを紹介したりしている。また、単元末に日常の中で、理科がどんなことにいかされているのかを紹介し、理科に関する興味・関心を高めるような工夫が見られる。 教育出版は、理科の面白さや有用性を身近に感じられるように、日常生活と学習内容を関連させている。直接体験を重視し、五感を働かせた観察や体感的な活動も取り入れている。

生活 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	生活の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(生活 質疑応答)
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区的教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	<p>まず東京書籍が挙げられる。生活上必要な習慣や技能を身に付けさせるために「やくそく」の欄で安全などに関わることが示され、多くのページに「てをあらおう うがいをしよう」が表記されるなどの工夫が見られる。また、活動したことを表現し、自分たちの思いや願いを町の人に発信する仕方を例示するなど、地域の一員として学びを生かすための工夫が見られる。</p> <p>次に、日本文教出版も挙げられる。巻末資料「ちえとわざのたからもの」があり、特に防災安全ページでは自然・交通・人的災害への配慮を提示するなどの工夫が見られる。また、児童が考え判断し、表現する授業の様子を写真で数多く掲載して児童が学習をイメージしやすくする工夫が見られる。</p>

音楽 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	音楽の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(音楽 質疑応答)
委員	どちらの教科書にもQRコードが掲載されているが、情報量を比較するとどうか。
専門委員長	教育出版社の方が多い。
委員	<p>音楽は人生を豊かにし、楽しいものにする。素敵な音楽に出会うと心が豊かになり、さらに人間性も深まる。</p> <p>本地区の児童の人間性や音楽性を高めるために、各教科書にどのような工夫が見られたかをもう少し詳しく説明してほしい。</p>

音楽 報告 質疑	
発言者	発言内容
専門委員長	<p>本地区は、小・中規模校が多く、音楽専科以外の教員が教えている実態があり、指導のしやすさが求められる。教育芸術社は、専科以外の教員にとっても手立てが細かく示されているとともに、基礎・基本の定着のためのページが設けてある。曲や演奏のよさを見出し鑑賞させるため、聴くねらい、楽曲の構成や解説などは提示され、聴く視点をもつことができるような工夫が見られる。</p> <p>一つの題材の中で、歌唱、鑑賞、合奏など、領域の異なる活動を配置することで視点を広げる工夫が見られる。また、教育出版社は、一つの題材の中で、指導内容がステップアップすることで、学びが少しずつ深まるように工夫されている。また、曲や演奏のよさを見出し鑑賞させるために、動画や音源、解説資料などをQRコードで利用できる「まなびリンク」を設定し、「見る」「聞く」「知る」活動を充実させるような工夫がなされている。</p>

理科、生活、音楽 協議	
発言者	発言内容
事務局長	では、理科、生活、音楽の選定に入る所以、会長に司会をお願いする。 (理科の協議)
会長	先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった啓林館と教育出版を選定の候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
会長	それでは、本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として選定するにあたり、啓林館と教育出版の中で、委員の皆様から御意見を出してほしい。
委員	児童の先行経験、生活体験が科学的思考力の育成につながっていく。例えば、マジックテープがオナモミの触手をヒントに、ヨーグルトの裏蓋はかたつむりの表面のざらつきをヒントにして作られている。「思い出してみよう」や「理科の広場」「つなげよう」というように日常に関連させる工夫のある啓林館が本地区の児童に合っているのではないか。

理科、生活、音楽 協議	
発言者	発言内容
委員	特に理科は、実際に観察できないことを、映像で提示すると児童の理解が深まる。啓林館は、単元ごとに導入でQRコードを活用できる。学校でも家庭でも使えるので、啓林館がよい。
会長	同じ「台風」を扱った単元で2者を比較してみた。啓林館54ページと教育出版81ページを比較すると、啓林館の方がUDフォントを使っているため、読みやすい。また、端的な言葉で表現してあり、分かりやすい。
会長	選定に入る。(挙手で確認) 啓林館6名、教育出版0名となった。理科は啓林館に決定する。
会長	次に、生活の協議に入る。 先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった東京書籍と日本文教出版を選定の候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
委員	日本文教出版は、上巻の早い段階で「身の回りの安全」を扱っている。いろいろな事件・事故の起きる可能性がある中、生活科でもしっかりと指導するのがよい。その点で優れている。見開きで分かりやすい構成である。
委員	東京書籍の上巻44、45ページと70、71ページを比較すると、同じ公園での学びであるが、季節感を感じられる、おもしろい構成になっている。
委員	児童にとっては日本文教出版の方が扱いやすいのではないか。東京書籍はとても工夫された構成である。一方で、大人が見る分にはいいが、1、2年生にとってはかえって活用しづらいことが懸念される。
委員	東京書籍は学校のみならず、家庭での安全を啓発するのにも使える。

理科、生活、音楽 協議	
発言者	発言内容
会長	選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍4名、日本文教出版2名となった。生活科は東京書籍に決定する。
会長	次に、音楽の協議に入る。 先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書はどちらかという視点で協議を進める。
委員	教育芸術社の5年生56ページに、宮崎県の民謡である「刈干切歌」が半ページにわたって掲載されている。郷土愛の視点からも良い。
委員	どちらの教科書も工夫されている。
会長	5年生の教育出版は見開きに、野村萬斎氏のメッセージが掲載されている。また、教育芸術社は浅田真央という人物を取り上げて、表現するときに大切なことについてのコメントが掲載されており、音楽と結び付けている。
会長	本地区の児童の課題である、「のびのびと表現する」、「指導の一貫性、継続性」という視点から選定をお願いする。
会長	選定に入る。(挙手で確認)。 教育芸術社5名、教育出版社1名となった。音楽は教育芸術社に決定する。

社会・地図 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	社会・地図の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(社会 質疑応答)
委員	日本文教出版は、本地区について紹介されているが、他の教科用図書では、記載はないのか。
専門委員長	他の教科書にも記載があるが、日本文教出版は、本地区を特に大きく取り上げている。一つの単元として本地区が扱われている。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	3者とも工夫が見られる。 日本文教出版は、「やってみよう」の欄で問題の解決に向けた活動を具体的に例示するなどして、問題の解決を重視しながら単元を進める展開の工夫が見られる。また地域の実態に即して扱える資料があり、本県の畜産業に関する資料が多く用いられている。 東京書籍については、インタビューした人物の話を基にした資料が多く、多様な生き方に触れ、自分の生き方について深く考えられるような工夫が見られる。 教育出版は、具体的な地域の様子や取組が分かる資料を随所に用いながら、それを比較・考察させたり、関連付けて考えさせたりすることができるような工夫が見られる。
	(地図 質疑応答)
委員	日本の領土に関する記載はあるのか。
専門委員長	北方領土、竹島、尖閣諸島は記載するように学習指導要領に示されている。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫について、報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。

専門委員長	<p>帝国書院は、巻頭の「地図のやくそく・地図帳の使い方」で基礎・基本の演習を行ったり、「地図マスターへの道」コーナーを設置したりして児童が主体的に地図帳を活用できるような工夫が見られる。</p> <p>東京書籍は、多彩なキャラクターの吹き出しにより課題を示したり、索引の引き方を漫画により説明し索引履歴のチェック欄を設けたりして児童の意欲を高め、主体的に地図帳を活用できるような工夫が見られる。</p>
-------	--

保健 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	保健の研究成果について、報告を求める。
専門委員長 (説明)	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
事務局長 (保健 質疑応答)	研究資料に関連資料の記載があるが、2者を比較して、関連資料の量が多いのはどちらか。
委員	ページ数としては、学研教育みらいの方が資料の量が多い。
専門委員長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
会長	学研教育みらいと東京書籍の2者である。学研教育みらいは、実験・体験的な活動や自己の体験の振り返りから学習課題をつかむことができるよう工夫されている。また、知識・技能を活用するための関連資料が豊富である。東京書籍は、大きな写真や図版を用いて児童の興味関心を引き、児童が課題を見つけやすく工夫されている。また、各章の最後に知識・技能を活用するための関連資料が充実している。
専門委員長	

社会・地図、保健 協議	
発言者	発言内容
事務局長 (社会・地図 協議)	では、社会・地図、保健の選定に入るので、会長に司会をお願いする。
会長	先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。

社会・地図、保健 协議	
発言者	発言内容
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないようなので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった日本文教出版、東京書籍及び教育出版を選定の候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
会長	それでは、本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として選定するにあたり、日本文教出版と東京書籍、教育出版の中で、委員の皆様から御意見を出してほしい。
委員	畜産業に加え、新燃岳、小村寿太郎など、日本文教出版の教科書には宮崎県に関する記述が多く見られる。
会長	選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍0名、教育出版0名、日本文教出版6名となった。社会科は日本文教出版に決定する。
会長	次に、地図の協議に入る。 先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書はどちらかという視点で協議を進める。
委員	帝国書院の地図帳は、最初に基本的な地図の使い方の記載があり、地図帳の見方や調べ方の基礎・基本を身に付けることができる。また、52ページに中部地方、53ページに中部地方南部、54ページに愛知県が掲載されている。徐々にクローズアップする構成は、児童が興味をもちやすいし、地理的な広がりを意識させることができる。本地区の児童に適した地図帳であると思う。
会長	選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍1名、帝国書院5名となった。地図帳は帝国書院に決定する。

社会・地図、保健 協議	
発言者	発言内容
会長	(保健 協議) 次に、保健の協議に入る。 先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	文教社はQRコードを使用でき、教科書以外も使用できるため、よいのではないか。候補に挙げたい。
会長	それでは、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった学研教育みらいと東京書籍、そしてただ今委員より挙げていただいた、文教社を候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
委員	事務局に尋ねる。保健の時数はどのくらいか。
事務局	3・4年生で合わせて8時間、5・6年生で合わせて16時間扱う。
委員	文教社は、生活習慣病について、42ページの喫煙や飲酒に関するインパクトのある写真が掲載されている。生活習慣予防の観点から、効果的である。
会長	文教社では、44ページに「あなたならどうする」として、校内での喫煙場面が示されている。学研教育みらいは、52ページに、勧められたときの断り方が示されている。東京書籍では、70ページに喫煙や飲酒への誘いへの対処とある。自分が喫煙を誘われたときにどう断るかが、これから学習を進める上で大切である。
委員	誘われたときに、自分で判断して断る力を身に付けさせることが大切である。教科書に、中学生が喫煙している場面の絵を示すことに抵抗がある。
会長	それでは選定に入る。(挙手で確認)。 東京書籍0名、学研教育みらい5名、文教社1名となった。保健は、学研教育みらいに決定する。

図工 家庭 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	図工の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明) 委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
事務局長	(図工 質疑応答)
委員	日本文教出版の総評に、道徳とのつながりについて記載しているのだが、どのような意味なのか。
専門委員長	道徳と関連する項目であるということである。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、2者の特徴的な工夫があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	開隆堂は、1年生上の教科書50～55ページに、道具の使い方が段階的に写真や絵で示されている。また、プログラミング的思考を育むために5・6年上の教科書24、25ページにおいて、プログラムを使わなくてもビー玉の転がり方を試してコースを修正する活動が設定されている。一方、日本文教出版は、5・6年の教科書50、51ページの版に表す活動において、手順や組み合わせを論理的に考える活動が設定されている。

家庭 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	家庭の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明) 委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
事務局長	(家庭 質疑応答)
委員	学校で料理をしたり、縫物をしたりする時間はあるのか。
専門委員長	実際に調理をしたり、縫物をしたりする時間はある。家庭科は週当たり1、2時間、学習する。
委員	開隆堂はQRコードが掲載されているが、どんなコンテンツがあるのか。

家庭 報告 質疑	
発言者	発言内容
専門委員長	包丁の扱い方やミシンの使い方について、映像や動画を閲覧できる。東京書籍も巻頭にまとめて掲載している。
委員	観点5で、東京書籍では、インターネットでの取引のことが特色として挙げられているが、開隆堂出版にはその記載は無かったか。
専門委員長	記載は無かった。

図工、家庭 協議	
発言者	発言内容
事務局長	では、図工、家庭の選定に入るので、会長に司会をお願いする。 (図工の協議)
会長	先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書はどちらかという視点で協議を進めるがよろしいか。
委員	異議無し。
委員	図画工作は、デジタルコンテンツを活用して、児童に画像や動画を示すことは有効である。コンテンツが豊富にそろっているのは開隆堂である。
委員	鑑賞について、教科書だけで鑑賞するのではなく、優れた作品に数多く触れさせることも大切である。そういう点で考えていく必要もある。
会長	選定に入る。(挙手で確認) 開隆堂6名、日本文教出版0名となった。図画工作は、開隆堂に決定する。
会長	次に、家庭の選定に入る。
委員	小学生は衣食住の基礎・基本をしっかりと身に付けさせることが大切である。特に食については大事である。また、買い物などの消費生活についても意識を高めさせたい。そのため基礎・基本が身に付くための工夫された教科書がよい。
委員	東京書籍の方が買い物の仕方が現代的である。

図工、家庭 协議	
発言者	発言内容
会長	開隆堂はQRコードがたくさんある。読み取ると、玉結びの動画が閲覧できた。画像だけではわかりにくいため、動画などのコンテンツも大切である。
委員	2者の教科書は、どちらもデジタルコンテンツは充実しているが、東京書籍の場合、ホームページに行き、そこで改めてメニューから選択する必要がある。一方、開隆堂はQRコードを読み取ることで必要なコンテンツにすぐに行き着くことができる。
会長	選定に入る。(挙手で確認) 東京書籍1名、開隆堂5名となった。家庭科は開隆堂に決定する。

道徳 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	道徳の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(道徳 質疑応答)
委員	情報モラルについて、どのように取り上げているか。
専門委員長	どの教科書も同じ程度取り扱っている。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
専門委員長	<p>年間指導計画35時間の内、補充教材を設けている教科書もあれば、別冊のある教科書もあった。地域素材がどれだけ入っているかも話題になった。</p> <p>本地区の課題に対して、特徴的な工夫が見られたのは特に4者である。</p> <p>学研教育みらいは、実践につなげるための特設ページを設け、学び方を提示することで、考えを深めさせる工夫が見られる。また、家庭生活や地域社会に関わりのある教材を取り入れている。</p> <p>教育出版は、各学校の実態に応じた構成、配列に対応するために、年間35時間のうち30時間の教材に全ての内容項目を配置し、残り5時間分には補充教材を設けることで、各学校の実態に応じた重点化に対応できる工夫が見られる。また、モラルスキルトレーニングや先人・偉人に関する教材を取り入れることで、自己の生き方について考えを深める工夫が見られる。</p> <p>東京書籍は、巻末の「つながる・広げる」での写真や資料を活用させることで、他教科の調べ学習やその後の生活にも生かすことができるような工夫が見られる。</p> <p>光村図書は、全学年を通して教材末に学習の手引き「考えよう・話し合おう」を設けることで、児童が互いの考えを大切にしながら、話し合い、議論できる楽しさを味わえるような工夫が見られる。また、題材と日常生活にある課題を扱ったコラムを組み合わせた「ユニット」を設け、連続して同じ内容項目に触れ合えるようにすることで、児童が自己の生き方を考えられるような工夫が見られる。</p>

外国語 報告 質疑	
発言者	発言内容
事務局長	外国語の研究成果について、報告を求める。
専門委員長	(説明)
事務局長	委員に見本本の閲覧を促す。
事務局長	委員より質問を受け付ける。
	(外国語 質疑応答)
委員	ほとんどの教科書にQRコードがついているが、学校で使えるのか。
専門委員長	学校の環境が整えば使えるが、家庭での活用の想定もある。
委員	各者、デジタル教材が付録となっているか。
専門委員長	教科書の付録として、デジタル教材があるので、活用できる。
会長	本地区の児童の実態上の課題に対応した観点4と、同じく本地区の教師の指導上の課題に対応した観点5の2つの観点から見たとき、特に特徴的な工夫が見られた教科用図書があれば報告をお願いする。また、具体的にどのような工夫が見られたのかも併せて説明をお願いする。
委員	<p>特に3者に特徴的な工夫が見られた。</p> <p>東京書籍は授業における一斉・個別指導や家庭学習で、英語の音声、歌などを聞くために多様なQRコードを用意し、音声練習の手助けとなるなどの工夫が見られる。また、単元末では、まとめとして伝え合う活動を行い、相手意識をもって会話ができるような工夫が見られる。</p> <p>開隆堂は、扱う学習内容が分かりやすく示され、学習に取り組みやすいようなイラストや多様なQRコードを活用して音声を学習できるなどの工夫が見られる。「Let's Play」「Let's Try」が用意され、段階的に表現力を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>学校図書は、毎時間の学習の目標や進め方が構造的に明示されており、デジタル教材を活用して発音指導の手助けができるなどの工夫が見られる。また、身近な話題で使われる表現を繰り返し練習させ、「Small talk」で学んだことを生かしながら、積極的に会話できるような工夫が見られる。</p>

道徳、外国語 協議	
発言者	発言内容
事務局長	では、道徳、外国語の選定に入るので、会長に司会をお願いする。 (道徳の協議)

道徳、外国語 协議	
発言者	発言内容
会長	先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないようなので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった学研教育みらい、教育出版、東京書籍、光村図書を候補として、協議を進めていくことによろしいか。
委員	異議無し。
委員	東京書籍と光村図書は、目次を見ると、大きく3、4つの枠に分かれており、児童が見てもめあてをつかみやすく、どんな学習をするのかわかりやすい。
委員	それぞれがよい資料である。光村図書は、杉浦千畝など優れた偉人が取り上げられている。
委員	事務局に伺う。道徳にQRコードがついているが、どのようなコンテンツを見ることができるのか。
事務局	例えば、学研教育みらいのQRコードは、文をつかむための動画などのコンテンツが表示される。
委員	光村図書の6年の156ページの「55年目の恩返し」のQRコードを読み取ると、杉浦千畝記念館のHPに繋がっている。資料の補完的なものとして活用できる。
会長	光村図書の5年生の22ページに「情報モラル」を取り上げている。早い段階から取り上げているのはよい。
会長	選定に入る。(挙手で確認) 学研教育みらい0名、教育出版0名、東京書籍0名、光村図書6名となった。 道徳は、光村図書に決定する。

道徳、外国語 协議	
発言者	発言内容
会長	次に、外国語の選定に入る。
会長	先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書についても報告があったが、研究結果の観点1から観点3までも含めて、総合的に本地区の児童及び教師にとってよりよい教科用図書として候補に挙げるものがあつたら候補を挙げてほしい。
委員	無し。
会長	それでは、特に御意見が出ないようなので、先程、本地区の実情に応じた2つの観点から見た特徴的な教科用図書について話題に上がった東京書籍、開隆堂、学校図書を候補として、協議を進めていくことでよろしいか。
委員	異議無し。
委員	開隆堂がよい。観点4の記述には「積極的なコミュニケーション」とあり、開隆堂は、アウトプットが多いことに加え、内容が身近に感じるものになっている。
委員	事務局に尋ねる。小学校段階での英語の辞書は使わないのか。また、週何時間学習するのか。
事務局	小学校段階では、英語の辞書は使用しない。3・4年生は週に1時間、5・6年生は、週に2時間学習をする。教科書を使うのは5・6年生である。
委員	東京書籍の観点3に中学校での活用を視野に入れているとの記載がある。中学校とのつながりを意識しているという点で、東京書籍は適している。
委員	学校図書で登場するキャラクターが外国人で、より身近に感じられる設定があり、子どもが実際の場面でも臆することなくコミュニケーションがとれそうである。
委員	授業時数があまり多くないため、コンパクトな東京書籍がいいのではないか。
会長	事務局に尋ねる。外国語は、評価としてテストはあるのか
事務局	他とのコミュニケーションなどのパフォーマンステストで評価する。アルファベットについては、書くことができるようになることが必要となっている。

道徳、外国語 协議	
発言者	発言内容
会長	選定に入る。(挙手で確認) 東京書籍 5名、開隆堂 0名、学校図書 1名となった。外国語は、東京書籍に決定する。

小学校 選定結果の確認	
発言者	発言内容
事務局長	選定結果を確認する。 国語（光村図書）、書写（東京書籍）、社会（日本文教出版）、地図（帝国書院）、算数（啓林館）、理科（啓林館）、生活（東京書籍）、音楽（教育芸術社）、図画工作（開隆堂）、家庭（開隆堂）、保健（学研教育みらい）、特別の教科道徳（光村図書）、外国語（東京書籍） 以上のとおり決定した。

中学校（道徳を除く全教科） 報告 質疑 協議	
発言者	発言内容
会長	続いて、第1回採択協議会において、事務局より説明があったとおり、「特別の教科 道徳」以外の教科書については、新たに合格した図書がなかったため、これまでの使用実績を踏まえつつ、平成26年度検定合格図書等の中から選定を行う。事務局より報告をお願いする。
事務局	都城市、三股町の教科部会に依頼し、現在の教科書に関する意見を集約した。どの教科も現在の教科書について、問題なく使用していること、保護者等からの変更を希望する意見を受けていないことを確認していることを報告する。
会長	事務局からの報告について意見はないか。
委員	無し。
会長	選定に入る。(挙手で確認) 6名全員の賛成により、令和2年度使用中学校教科用図書については、現在使用しているものを引き続き使用することを決定する。